

平成20年度決算 健全化判断比率の状況		比率の 状況	実質公債費比率(3ヶ年平均)					
市町名:川越町			実質赤字比率 (%)	-	区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
						決算額(単位:千円、%)	決算額(単位:千円、%)	決算額(単位:千円、%)
実質赤字比率			連結実質赤字比率 (%)	-	公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)(1)	144,961	143,987	136,963
		実質公債費比率 (%)	7.1	((1)のうち都市計画事業の財源として発行された地方債償還額に充当した都市計画税額)	0	0	0	
		将来負担比率 (%)	-	満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額)等(2)	0	0	0	
区分		決算額(単位:千円、%)		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(3)	749,961	828,768	773,477	
一般会計等の実質収支額(A)		407,447	分子	一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(4)	13,702	13,239	12,670	
標準財政規模(B)		5,497,055		債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(5)	0	0	0	
実質赤字比率(A)/(B)×100		-		一時借入金(6)	0	0	0	
※黒字の場合は、比率を「-」としている。				災害復旧費等に係る基準財政需要額(7)	90,194	120,374	140,063	
連結実質赤字比率		資金不足比率		(7)の準元利償還金に係るもの(8)	385,764	396,196	403,991	
区分		決算額		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)	10,557	10,557	10,557	
		(単位:千円、%)		(9)の準元利償還金に係るもの(10)	85,339	73,682	62,818	
		単位:%		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(11)	0	0	0	
				密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(12)	0	0	0	
				小計 ((1)~(6))-(7)~(12)) (A)	336,770	385,185	305,681	
実質収支	一般会計等	一般会計	407,447	分母	標準財政規模(13)	5,410,517	5,350,022	5,497,055
					(7)~(12)の額(14)	571,854	600,809	617,429
					小計 (13)-(14) (B)	4,838,663	4,749,213	4,879,626
					実質公債費比率 (A)/(B)×100	6.96	8.11	6.26
				将来負担比率				
資金不足額又は資金剰余額	法適用事業 法非適用事業	水道事業会計	403,581	-	区分	将来負担額(単位:千円、%)	左の内訳	
					(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)	782,501	(2)の内訳	将来負担額(単位:千円)
					債務負担行為に基づく支出予定額(2)	0		
					一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)	8,226,080		
					組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)	47,604		
					退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)	595,150		
					設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)	0	(3)の内訳	将来負担額(単位:千円)
					連結実質赤字額(7)	0	水道事業会計	10,195
					組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)	0	公共下水道事業特別会計	8,162,821
					(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)	20,404,855	国民健康保険特別会計	53,064
実質収支	その他特別会計	国民健康保険特別会計	77,250	分子	特定の歳入見込額(10)	0		
		介護保険特別会計	358		((10)のうち都市計画税額)	0		
		老人保健特別会計	110,223		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)	6,405,331	(6)の内訳	将来負担額(単位:千円)
		後期高齢者医療特別会計	2,824		小計 (将来負担額-(9)~(11)) (A)	▲ 17,158,851		
					標準財政規模(12)	5,497,055		
					災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)	140,063		
					(13)の準元利償還金に係るもの(14)	403,991		
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)	10,557		
					(15)の準元利償還金に係るもの(16)	62,818		
					連結実質収支額(A)	1,060,516	分母	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)
		標準財政規模(B)	5,497,055	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)	0			
		連結実質赤字比率(A)/(B)×100	-	小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18) (B)	4,879,626			
				将来負担比率 (A)/(B)×100				
				※将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。				